

皆さんからの情報を  
お待ちしております

# 安心・安全な農産物の 生産と供給を目指して

## 大東町有機農産物等生産組合



地域で頑張って活動している  
グループなどを紹介していきます。

食を取り巻く環境が大きく変化し、安心・安全な食べ物がますます求められている中、大東町有機農産物等生産組合(小島幸喜組合長・組合員23人)は、環境に優しい農業を目指し、できる限り農薬や化学肥料を使用しない有機栽培を実践しています。

同組合は平成10年に誕生。6年に催された「たい肥づくりと有機農業についての研修」を受講し、健康な作物づくりは健康な土づくりが重要であることを痛感した18人が、町の支援を受け組織しました。

行政や農協の指導を受けながら土壌診断や土づくり資材の研究を進め、水稲栽培では紙マルチ田植えや種子の温湯消毒の実

証試験も行いました。紙マルチ田植えとは、田植えと同時に黒色の紙を敷きながら苗を植えるもの。紙が日光を遮断するので、除草剤を使わなくとも雑草の発生を抑えることができます。これらを実践することにより、組合員の生産するコメは13年、厳しい基準で知られている有機食品のJAS規格(有機JAS)で有機農産物として認定され、安心・安全なコメを消費者に提供しています。

同組合は有機栽培に関する講演会をはじめ、研修会、先進地視察を行うなど、人材育成にも力を注いでいます。

さらに、18年から地域の子どもたちを対象に、有機水田を「田



田植えと同時に黒色の紙を敷く紙マルチ田植えにより、除草剤を使わないコメ作りを実践する組合員

んぼの学校」として「開校」。田植え、カエルなどの生き物観察、稲刈りや魚のつかみ捕りを行う収穫祭、わら細工に取り組みました。有機稲作や環境保全型農業に対する理解を深めながら、四季折々の自然や農業のすばらしさを伝えていきます。

これまでの取り組みが実を結んで、農産物の品質は高まり、販売・流通量は年々拡大。食味診断でおいしさも保証されている有機栽培米は、地元の学校給食に使われているのをはじめ、首都圏、秋田県の酒造会社、ふるさと便など全国へ出荷され、高い評価を得ています。野菜は学校給食センターなどに出荷され、未来を担う子どもたちに安全な農産物を提供しています。

「全国では、自然の力を有効活用した究極の栽培事例も見られます。外見は同じコメですが、有機米は味わいがあり、とてもおいしいです。農業に頼らない安

### MEMO 活動メモ

大東地域に限らず、市内で有機農業に興味のある方、ご連絡ください。  
■問い合わせ先…  
大東農業技術センター  
☎75-2922

全な農産物を、今後も消費者に提供していきたい」と穏やかな中にも力強く語ってくれた小島組合長。有機農業への思いと夢はますます広がります。

## ふれ-ふれ-クラブ



### 中里中学校ソフトテニス部女子

私たち中里中学校ソフトテニス部は、3年生6人、2年生5人、1年生6人の計17人で元気に楽しく活動しています。

昨年度の地区新人戦では、コーチの方々のご指導や父母会の皆さんの支えもあり、団体戦準優勝、県大会出場という成績を残すことができました。間近に迫った地区中総体に向け、新人戦で果たせなかった『優勝』を目指し、また『一球一球に集中する』という気合いを込めて部のスローガンを『一心不乱』と掲げ、日々の練習に励んでいます。

中総体では、3年生は最後の大会となります。一人一人の思い出に残るような試合を、そして、2年生は新人戦につながるような試合をしたいと思っています。

文・部長の伊藤遥香さん(3年)

## 笑顔でGOOD



頼られる存在  
になりたい！  
佐藤直美さん(室根)

食品加工関係の会社に勤務する佐藤さん。「学ぶことはたくさんあるので、しっかりと身に付けて、頼られる存在になりたい」と力強く話します。「自分の親ぐらいの年代の方々もいて、仕事以外のことでもいろいろなることを教えられ、自分にとつとでも大事な場所とやりがいいのがある職場で、充実した毎日を過ごしています。」

趣味は中学時代から続けているバドミントン。「優しい人と出会って、すてきな家を建てるのが夢」といいます。

「話題になるような観光スポットがあれば、自然と人は集まりますよ。静かだけれどほのぼのとした感じは大好き。人の優しさも田舎独特な感じで落ち着きます」と満面の笑みで、郷土への思いを話してくれました。

## うちのこ自慢!

ミルフィー(グレートピレニーズのメス)



困るぐらいに元気なコ。いろんな方に「白熊みたいだね」と言われます。毛もフッカフカで気持ちいいです。羽賀ミキ子さん方(一関)

### かわいいペット大募集!

- ①写真(データ可)②名前③種類とメスオス
- ④応募者の住所・氏名⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課まで。

伊藤瑠海ちゃん(一関)  
14年8月19日生まれ  
パパ晃さん/ママ文香さん  
「ままごととプリキュアが大好きです。やさしいお姉さんになってね」



工藤大翔ちゃん(一関)  
18年5月11日生まれ  
パパ正隆さん/ママ珠美さん  
「お外遊び大好き!夏は一緒に公園や海でいっぱい元気に遊ぼうね!」



和田寛大ちゃん(大東)  
17年9月27日生まれ  
パパ秀樹さん/ママ恭子さん  
「お散歩が大好きないたずらっこくん。いろんな発見を楽しんでね」



## キッズ写真館

1歳から4歳ぐらまでの子どもたちを募集!

- ①写真(2カ月以内に撮影したもの・データ可)
  - ②氏名(ふりがな)
  - ③生年月日
  - ④住所
  - ⑤父母氏名
  - ⑥30字程度でお子さんへのメッセージ
- を明記して市役所秘書広報課 〒021-8501(住所不要)まで。(毎月先着3人)